

水草等対策技術開発支援事業実績

採択年度	令和2年度	事業者名	西武造園株式会社
補助事業名	水草の除草コストの削減および有効活用について		
補助事業結果概要	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度に本事業を実施したことにより、日本に数台しかない水陸両用藻刈り船の能力を最大限発揮できる除草パターン（フィールドの形状、除草対象となる水草、アタッチメントの種類の見合わせ方）の割り出しが出来た。令和3年度にはその最良パターンで除草した水草の効率的な搬出方法の検証を行い、前年度の2割程度までにコストを抑えた搬出が出来た。 ・上記と並行して、除草した水草を主原料とした堆肥の製造にかかる検証も行っており、令和2年度には破砕機＋強制乾燥堆肥化設備を用いて、令和3年度には WEF 社製の活性酸素発生装置を用いたのち繰り返し作業で仕上げた堆肥の性能を検証した。従来、植栽工事等で使用している堆肥を今回の水草堆肥に置き換え幼植物試験等を行った結果、どちらの年度の堆肥も現行堆肥に劣らない十分な性能を確認することが出来た。 		
本年度（4年度）の状況 ・技術開発等の状況を含む	<ul style="list-style-type: none"> ・除草した水草の活用法を堆肥化以外にも検証したく、令和4年度に応募した「水草のメタン発酵バイオガス化ならびにその副産物の循環活用」というテーマの実証実験は残念ながら採択とはならなかったが、メタン発酵以外の活用法も独自で研究中である。 ・その他、琵琶湖を核とした資源循環事業に将来つながりうる取り組みにおいては、本事業での実績も交え取引先複数社と適宜情報交換を実施している。 		
備考			

注意：当該資料は PDF 化し、HP で公表を予定しています。

企業秘密等、公表されることで、不利益となること等は記載しないでください。

記入例

水草等対策技術開発支援事業実績

採択年度	平成 年度	事業者名	株式会社〇〇〇〇
補助事業名	水草の短期間堆肥化および水草繁茂抑制技術の開発		
補助事業結果概要 (※)	<ul style="list-style-type: none">・ 6 か月間での堆肥化に成功した。 また、堆肥の成分を分析したところ、市販品と比較して高い肥料成分が含まれていることが判明した。・ 水槽実験により、薬剤による水草の繁茂抑制について試験をおこなったところ、効果が認められなかった。		
本年度 (令和元年度) の状況 ・ 技術開発等の状況を含む	<ul style="list-style-type: none">・ 短期間で作成した堆肥について、所有する畑で栽培の実証実験を行った。 市販品の堆肥と比較して、高い効果が得られた。 今後は、施設の拡大による生産量の増加および市場調査の実施にを予定している。・ 水草繁茂抑制技術の開発については、補助事業の結果をもとに、さらなる技術開発に向けて社内で検討中である。		
備考			

※補助事業結果については、実績報告書にて報告をいただいておりますが、結果を公表するにあたり、改めてお伺いしています。

企業秘密等、公表されることで、不利益となること等は記載しないでください。